

※分からないことや詳しいことは、☎にお問い合わせください。

男女共同参画に取り組んでいる事業者を募集します！

☎ 63-1139 FAX 63-1197

男女が共に働きやすい職場づくりに取り組んでいる事業者を県知事が表彰します。表彰された事業者の取り組みは、県と市のホームページ・広報紙などで広く紹介します。

また表彰を受けると、商工中金熊本支店から融資(運転・設備資金)を受ける場合に、優遇措置(貸付利率の0.2%軽減)が受けられます。

自薦、他薦を問いませんので、さまざまな業種からの応募をお待ちしています。

●対象 女性の登用、仕事と家庭の両立支援、セクハラ防止などに積極的に取り組んでいる事業者

●募集期限 7月24日(水)

●募集方法 応募用紙に必要事項を記入し、取組内容が分かる資料を添えて、郵送で応募してください。応募用紙は人権啓発課にあります。市のホームページからもダウンロードできます。

●送付先 〒864-8686 (住所不要)

※提出された資料は返却できませんので、ご了承ください。

平成26年4月1日から東屋形2丁目の地区が変更になります

☎ 63-1209

地域コミュニティ区と行政事務区の見直しなどにより、来年度から東屋形2丁目区の属する地区が変更になります。

●変更内容 「中央地区」→「荒尾地区」

※このことに関する情報は、これからも必要に応じて広報などでお知らせします。

万田坑の世界遺産登録を目指して！

荒尾の宝もんから世界の宝もん

☎ 63-1681

No.10 今も残るプラットホーム

今回は炭鉱専用鉄道敷跡の施設を紹介します。写真は炭鉱専用鉄道の西原停留所(大島町)の写真で、①炭鉱電車(客車)が走っていた頃の風景と、②現在の風景です。

写真に写る電車は炭鉱の通勤者やその家族が利用していた『20トン電気機関車2号機』というものです。(ドイツ・シーメンス社製)

炭鉱専用鉄道は、平成9年の炭鉱閉山に伴いレールを取り除かれ廃止されましたが、プラットホームや枕木などの鉄道施設は現在も残っています。また、石炭を揚げていた宮原坑や万田坑か

ら、石炭を積み出した三池港までの鉄道用地が連続して残っていることから、石炭の運搬ルートを証明できる資産として、『日本の近代化産業遺産群-九州・山口及び関連地域(旧称:九州・山口の近代化産業遺産群)』の構成資産の一つに選ばれています。

普段、当たり前のように目にしている丘と谷で形成された炭鉱専用鉄道敷跡の景観も、『炭鉱のまち』の記憶のひとつとして、保存していく必要があるのです。



①西原停留所(昭和59年、河野通幸氏撮影)



②西原停留所(現在)

★世界遺産や万田坑についての質問を募集しています！採用された人には万田坑グッズをプレゼント★

応募は、はがきかメールでお寄せください。

〒864-8686 [住所記入不要] 生涯学習課 世界遺産推進室 宛て

Eメール: world.heri@city.arao.lg.jp

「国土利用計画」パブリックコメントを実施します

☎ 63-1487 FAX 62-3112

パブリックコメントとは、自治体などの公的機関が条例等を制定しようとするときに、事前に案などを公表し、広く意見や改善案などを募集するものです。あなたの意見をお寄せください。

国土利用計画(荒尾市計画)一第四次(素案)

【募集期間】6月24日(月)～7月23日(火)

「国土利用計画(荒尾市計画)」は、健康で文化的な生活環境の確保と、市土の均衡ある発展を図ることを目的に、荒尾市の土地の利用に関して必要な事項を定めるものです。この度、素案がまとまりましたので意見を募集します。

●閲覧場所

土木課、市役所総合案内、市役所情報公開コーナー、市民サービスセンター、市ホームページ

●提出方法 決められた意見提出書に、住所・名前(または団体名)・電話番号などを記入し、持参、郵送、FAX、Eメールのどれかで提出してください。

※お寄せいただいた意見については、市ホームページで公表しますが個人情報は公表しません。

また、それぞれの意見に個別回答はしません。

●提出先 土木課 (ページ上に連絡先があります)

〒864-8686 (住所不要)

Eメール doboku@city.arao.lg.jp

第63回社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

☎ 66-1373

7月の「社会を明るくする月」市強調月間に合わせ、犯罪や非行の防止や、立ち直りを支えるなど、社会を明るくする運動としてさまざまな活動を行います。

家庭・学校・地域が一体となつて、青少年のためのよりよい環境づくり、健全育成に取り組みましょう。



1 昨年の弁論大会では、府本小学校5年生(当時)の西川桃汰郎さんが「おばあちゃんとおどして学んだこと」について発表しました。
2 Red Angelsによる元気なチアリーディングの演技は、会場を沸かせました。
3 荒尾市少林寺拳法連盟による白熱した演武が披露されました。
※2と3は、昨年のヤングステージinあらおの様子です。

●行動目標

- ① 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう。
- ② 犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう。
- ③ これらの点について、地域社会の理解と協力の輪を広げよう。

●重点事項

- 「立ち直りを支える取り組みについての協力拡大」
- 「就労・住居等の生活基盤づくりにつながる取り組みの推進」

●啓発事業

行事(場所)	日時	内容
出発式と啓発活動(出発式…市役所 啓発活動…市内5カ所)	7月1日(月) 16:00～17:30	出発式の後、チラシやうちわなどの配布による啓発活動
広報啓発活動(市内一円)	7月3日(水) 9:00～11:00 7月10日(水) 9:00～11:00	広報車で巡回
弁論大会(文化センター小ホール)	7月13日(土) 9:00～12:00	小・中・高校生代表による弁論大会
環境浄化パトロール(市内一円)	7月20日(土) 9:30～12:00	白ポスト点検や有害図書の回収
少年相談(中央公民館2階和室)	7月20日(土) 10:00～15:00	更生や少年・児童問題の相談(秘密厳守)
愛の献血 助け合い運動(あらおシティモール)	7月23日(火) 10:00～16:00	献血活動
ヤングステージinあらお(文化センター小ホール)	8月4日(日) 13:00～17:00	30歳以下の個人・グループのステージ発表による啓発活動

●学校や地域での取り組み

行事(場所)	日時	内容
標語の掲示(弁論大会会場と各校)	8月27日(火)～	小・中・高校生から標語を募集
青少年非行防止地区別懇談会(各地区の公民館や集会所・学校など)	7月1日(月)～31日(水)	非行防止懇談会